

周波数ひっ迫対策のための国際標準化連絡調整事務 平成29年度事前評価結果

(5点満点)

案件名	実施期間	主な評価コメント	評価
海上無線通信の高度化に関する国際機関等との連絡調整事務	H29～H33	<ul style="list-style-type: none"> ・海上通信は国際的に重要であり、日本の強い領域なので大いにリーダーシップを発揮してほしい。 ・我が国の研究成果の発露、我が国の周波数事情との整合性の確保、として期待されるが、標準化に対しては、日本だけで先走らず、IMO/ITU/APT/IALA加盟国との協調を図って進めることが重要と考える。 	4.2